



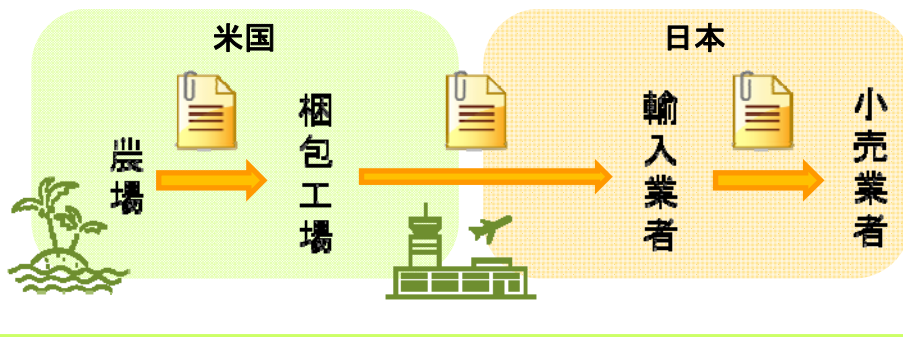
パパイヤの遺伝子組換え表示について



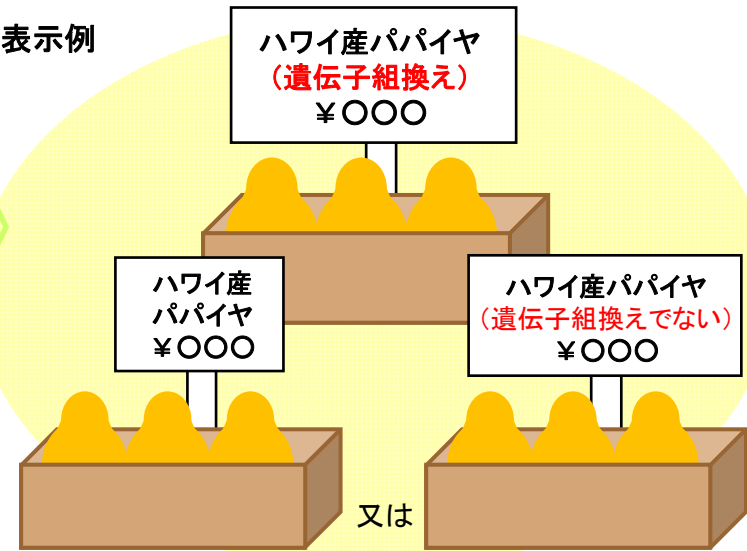
分別生産流通管理(IPハンドリング)とは、生産・流通及び加工の各段階で、遺伝子組換え農産物と非遺伝子組換え農作物との混入が起こらないよう管理し、そのことが書類等で証明されていること。

遺伝子組換えに関する表示の監視は、遺伝子組換えに関する表示を行った対象農産物又はこれを原材料とする加工食品について、分別生産流通管理を適正に実施したことを証明する書類の記載内容を確認すること、組み換えられたDNA等が残存しているかどうかを分析すること等により行われている。

分別生産流通管理されたもの



店頭での表示例



分別生産流通管理されていないもの

